

人の和と豊かな実りに
新たな希望が持てるまち なかたね

広 報

なかたね

春の訪れを告げる
太陽の里榎並木

撮影日：2月20日

4月号



2013
No.688

新たな旅立ち

種子島中央高等学校卒業式



卒業生代表山中竜二君

充実した3年間がすべていい思い出です。いつも優しく相談にのってくれた先生や支えてくれる家族が大きな存在でした。これから不安もありますが新しい舞台に踏み出します。将来自分の姿を笑われないよう努力します。



岡留校長

家族や友だちに感謝と思いやりの心を持ち、これからも自信と誇りを持って前に進んでください。



保護者代表池田良文さん

熱心にご指導していただいた先生や素晴らしい友に会い、子どもたちは思い出のたくさん詰まった日々を送ることができました。今は友との別れや学びやを巣立つことに不安があると思います。先生方には今後も子どもたちの行く末を温かく見守ってほしいです。



迫田PTA会長

新しい夢に向かって努力し、失敗を恐れず若さという大きな力で、何事にもチャレンジする気持ちを持ってほしい。





希望を胸に



春の訪れを感じる良き日、第3期卒業生107人は、3年間青春の時間を過ごした種子島中央高等学校で、3月1日に卒業式を迎えました。

式では、保護者や先生、在校生が見守る中、吹奏楽部の奏でる音色に合わせ、担任の先生を先頭に胸を張って入場。岡留校長や川下町長、PTA会長などからお祝いと激励のことばが送られました。その後、卒業生を代表し山中竜二君が、涙をこらえながら3年間の思い出や先生、親への感謝の気持ちを述べました。

式が終わると、各教室で最後のホームルームが開かれ、先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。友だちとの別れを名残り惜しむ中、卒業生は新たな旅立ちへ、慣れ親しんだ母校を後にしました。

卒業生からのメッセージ

7人の卒業生に、親への感謝の気持ちや今後の目標などを書いてもらいました。



徳永親子（上之城）



橋口親子（浜津脇）



前田親子（畠田）



松下親子（熊野）



野角親子（原之里）



木場親子（原之里）



立切親子（上方）

サトウキビを与論へ 中種子町きび甘藷振興会



中種子町きび甘藷振興会のメンバー

中種子町きび甘藷振興会と農業関係機関が集まり、2月26日に与論町へ提供する春植え用苗の刈り取り作業をしました。

これは与論町糖業振興会から昨年相次いだ台風の影響でサトウキビの苗の確保が難しく、種子島糖業振興会に苗の提供依頼があったためです。

この日は本村きび種苗生産組合のほ場20㍏から刈り取ったコンテナ7基分のサトウキビを与論町へ送りました。同組合長の黒木秀樹さん(本村)は「同じサトウキビ生産者としてできることは支援したい」と力を込めて語りました。

また、3月14日にも竹屋野南きび甘藷生産組合のほ場20㍏分の苗を送る予定です。なお、島内全体では、100㍏、二芽苗で約30万本を提供する計画です(写真は刈り取り作業)。

まちの今と未来を見つめ 中種子町産業振興協議会



計画を議論する会員の皆さん

本町の農業(農産・畜産・土地改良)・林業・水産部門の各会員と農林水産業関係機関が集まり、中種子町産業振興協議会の総会が、2月28日に中央公民館でありました。

議長に梶屋良幸さん(町山崎)と議事録署名者に高磯実雄さん(阿高磯)と田中満男さん(浜津脇)が選出された後、平成24年度生産実績と平成25年度生産計画について協議しました。

たすき 1秒でも速く襷をつなげ 県下一周駅伝競走大会

早春の薩摩・大隅路を駆け抜ける第60回記念県下一周市郡対抗駅伝競走大会が、2月16〜20日の5日間にわたる、53区、588.6キロで行われました。

今年は、初日の第1区を特別区間とし、中学生2人、女子、シニアの4区間を設け、女子選手は初の出走となりました。

熊毛チームはBクラスで出場し、本町からは久保田哲哉選手、赤坂洋一選手、榎本健二選手、松嶋英樹選手（自衛隊勤務）、岩下邦浩選手の5選手が出走。熊毛チームは、昨年より約3分弱遅くなりましたが、区間最下位が1区間もなく、選手一人ひとりが5日間襷をつなぎ、総合成績10位（次回Cクラス）でした。

また、郷土選手の応援に、社会教育課職員やタネガシマンのメンバー、星原・油久・南界校区関係者約30人も沿道にかけつけ、声援を送りました。

榎本キャプテンのコメント

「大会前日に第2子が生まれ、出産に立ち会ってから大会に臨みました。今回、各チームのエースが集まる区間を任せられ不安もありましたが、沿道からの温かい声援や種子島で待っている妻と子の後押しで襷をつなぐことができました。来年に向け選手全員で練習に励みますので、今後もしもご支援をよろしくお願い致します」と抱負を話しました。



左から岩下選手、久保田選手、榎本選手、赤坂選手

来年の目標

Cクラスで優勝し、熊毛に優勝旗を

図画展覧会で入賞 熊毛美術協会



左から牧瀬君、石堂君、川下君

- 第66回熊毛地区幼稚園・保育園、小・中・養護学校を対象にした作品展がありました。
- 町内にも多数の受賞者がいましたので、幼稚園・保育園の部の受賞者のみを掲載します。
- 熊毛地区教育委員会連絡協議会賞
 - ▽ 牧瀬裕都君
 - 熊毛教育事務所長賞
 - ▽ 石堂海君
 - 南日本新聞社賞
 - ▽ 川下一生君

鎌田議長に特別功労賞 全国町村議会

このたび鎌田勇二郎議長（竹屋野）が、全国町村議会から特別功労者表彰を受けました。

これは、町村議会議員として議会の運営と地域の振興発展への貢献が、特に顕著であった者に送られるものです。

鎌田議長は、「この賞は町議会全体でもらったもの。今後も更なる町政発展に努めたい」と抱負を語りました。



東京の大学がスポーツ合宿

大正大学スポーツ教室



野球の楽しさを学ぶ小学生

基礎から学ぶ
 野球の基礎を学ぶ教室が、3月5日に太陽の里野球場でありました。子どもたちは、準備運動とキャッチボールの大切さ、バッティングや守備の基礎を学びました。また、大学生のお手本のプレーに「すごい。自分もできるようにしたい」と子どもたちは話しました。



バッティングの基礎を学ぶ中学生



丹野監督

10キロの黒豚を贈呈
 本町から大正大学野球部へ、3月6日に地元産黒豚10キロを贈呈しました。川下町長は「充実した練習を積んでがんばってください」と激励した後、丹野淳一監督は「中種子町での練習の成果を発揮し、日本一をめざします」と抱負を述べました。なお、大正大学の50人の部員は、3月3〜8日の間、本町で合宿を行いました。

明るい選挙をめざし 明推協研修会



真剣に話を聞く参加者

平成24年度明るい選挙推進指導者研修会が、2月28日に種子島こりこなでありました。この日は、熊毛地区の明るい選挙推進協議会の会員や選挙管理委員など約50人が出席。「自ら考え、自ら判断し、自ら行動する主権者をめざして」と題する講演や「各市町の明るい選挙推進協議会の現状と課題」などについて協議し、交流を深めました。

希望を胸に 自衛隊入隊者壮行会

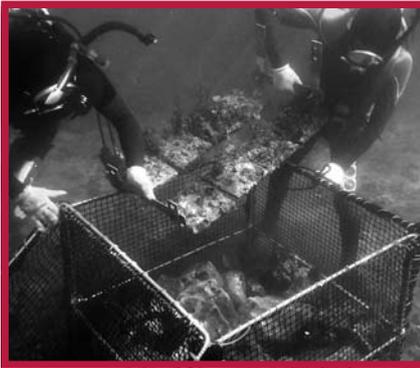
この春、本町から2年ぶりに自衛隊に入隊する木場穂奈美さん（原之里）の壮行会が、3月6日に開かれました。壮行会には、本町自衛隊父兄会や自衛隊関係者が出席。木場さんは、「豊かな自然に囲まれた種子島で、何不自由なく育ててくれた両親に感謝しています。これからは国のために任務を果たします」と力強く決意を述べました。



陸上自衛隊長崎県相浦駐屯地に入隊する木場さん

豊かな海を再び

藻場造成プロジェクト



設置箇所

牧川漁港内

魚などが藻を食べる食害の影響を考慮し、かごの中と外に分けてブロックを設置しました。今後も藻の生育状況の追跡調査を行います。

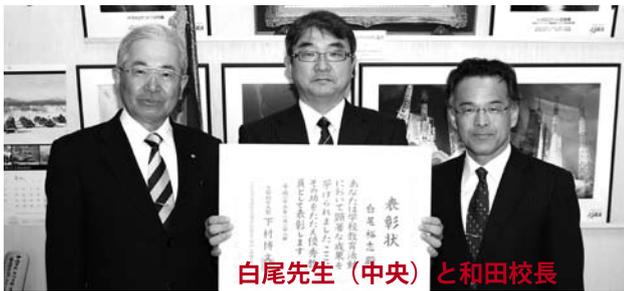


藻場の造成で、より一層豊かな海になることを願います。

平成24年5月に志布志市の夏井漁港で、試験的に藻の胞子をつけるためのアミノ酸入りブロック（20センチ四方）を300個海底に設置。2月には、ブロックに藻が付着していることが確認できたので、牧川漁港と浜津脇港に運び、150個ずつ設置しました。

漁協組合員や水産関係者が集まり、藻場造成のためのブロック設置作業を、3月5日に牧川漁港と浜津脇港で行いました。これは、沿岸海域の磯焼けなどが原因でトコブシの水揚げが著しく減少している状況を受け、離島漁業再生支援交付金事業を活用し、藻場造成に取り組むものです。

文科大臣表彰 野間小・白尾先生



白尾先生（中央）と和田校長

全国の国公立学校（大学、専門学校を除く）の優れた成果を挙げた教職員を表彰する「文部科学大臣優秀教員表彰」を、野間小学校の白尾裕志先生が受けて、2月27日に川下町長を表敬訪問しました。白尾先生は、永きにわたり本県教育の推進に尽力され、現在も地域に密着した総合的な学習の時間の研究等に努めています。

すこやか健康づくり 老人クラブ交流会

1市2町の老人クラブ連合会が集う平成24年度種子島地区老人クラブ連合会交流研修会が、2月19日に南種子町福祉センターで開かれました。会では、「認知症になっても地域で暮らせるように」と「食生活をチェックしてみよう」と題する講演や各老人クラブの事例発表がありました。その後、各市町の民謡や舞踊なども披露されました。



交流会を楽しむ参加者

未来への一步を踏み出す 中種子中学校卒業式



卒業生代表
日澤君

最高の仲間と過ごした日々がかけがえない思い出です。先生には、3年間大変お世話になり、親へは何度感謝の言葉を言っても感謝の気持ちを伝えきれません。これから一人ひとり信じた道を歩みます。今後も見守ってください。



9年間の義務教育課程を終えた第9期生72人が、3月13日に中種子中学校で卒業式を迎えました。

卒業生は、先生や在校生、保護者などが見守る中、緊張した面持ちで入場。式では、卒業証書が一人ひとりに手渡された後、二川校長が「心身共に成長した皆さんが、社会を担う日を楽しみにしています」とエールを送りました。卒業生を代表し、日澤史輝君が溢れ出る涙を堪えながら感謝のこトばを述べました。

最後は、全員で思い出の校歌を元気よく合唱し、通い慣れた学びやを後に、それぞれの道を歩みはじめました。

町商工会第7位 Show-1 グルメグランプリ



本町商工会「ぶるぶる豚」コーナー

県内の14団体が当地グルメを競い合う「Show-1 グルメグランプリ」の本大会が、2月23・24日にかごしま県民交流センターで開催されました。

初参戦した本町商工会の「ぶるぶる豚」は、第7位と健闘しました。

また、3月3日には地元への感謝と報告として、「ぶるぶる豚」の無料試食会を旭町通りで開き、約100食をふるまいました。

青年海外協力隊活動報告 大久保由夏さん

トンガ王国（南太平洋）に青年海外協力隊として平成22年12月から2年間の派遣を終えた大久保由夏さん（郡原）が、3月4日に川下町長を表敬訪問し、帰国報告をしました。

大久保さんは、現地での障害を持った子どもたちへの支援内容を写真などで説明した後、トンガ王国での生活や文化などについても話しました。



大久保さん

第53回種子島地区武道大会結果

2月10日開催（敬称略）



弓道

- 団体戦
- ▽学生の部
 - 優勝 種子島中央女子A
 - 2位 種子島中央男子A
- 個人戦
 - ▽高校生の部
 - 優勝 山中由紀美
 - ▽県連会長杯
 - 優勝 中村 武雄

剣道

- 団体戦
- ▽中学生の部
 - 優勝 中種子中B
 - 2位 中種子中C
- ▽一般の部
 - 優勝 中種子町
- 個人戦
 - ▽中学生女子の部
 - 優勝 河野 桃音
 - 2位 牧 奈菜
 - ▽高校女子の部
 - 優勝 遠藤 舞
 - 2位 野首 夢生
 - ▽一般男子の部
 - 2位 牧 勝
 - ▽一般女子の部
 - 2位 梶原なるみ

柔道

- 団体戦
- ▽小学生ベストの部
 - 優勝 双葉
- ▽小学生低学年の部
 - 優勝 双葉
- ▽小学生中学年の部
 - 優勝 双葉占市
- ▽一般の部
 - 優勝 中種子町
- 個人戦
 - ▽幼児高年の部
 - 2位 徳永 丈
 - ▽2年生の部
 - 優勝 中村 優斗
 - ▽3年生の部
 - 2位 山元 祐磨
 - ▽5年生の部
 - 2位 早田 悠
 - ▽高校男子の部
 - 優勝 松原 浩嗣

町スポーツ少年団バレーボール大会



町スポーツ少年団が主催するバレーボール大会が、2月16日に種子島中央体育館でありました。

●優勝 野間 A

●2位 油久

県柔道大会2位 柔道新人大会

先鋒：藤川遥輝
 次鋒：永濱優喜
 中堅：藤崎晃介
 副将：岩屋海斗
 大将：葛大・高崎太
 補欠：久木原巧
 監督：日高憲史
 顧問：福丸明子
 ※大将はメンバーチェンジがあったため2人記載。



第37回県中学校新人大会が、2月10日に鹿児島県鹿兒島アリーナで開かれ、次の成績を収めました（敬称略）。

■団体戦【男子】
 2位 中種子中

■個人戦【女子】48kg級
 3位 久保田ひなの

町民保健課からのお知らせ

◎お問い合わせ先 役場国保年金係 ☎ ②⑦ 1111 内線 220

平成 25 年度特定健診・がん検診等について

各種検診の受診案内が、3月中に各世帯に配布されます。受診を希望される方は、申込書を集落長を通じて町民保健課に提出してください。

■日時

5月31日（金）～6月8日（土）の9日間

今年も、だいいもじえ
年に1回、健診を
受けんばじゃんろ



去年はおいもどつにか
健診を受けたからな

「健診は元気な明日への第一歩」

国民健康保健各種手続きのお知らせ

3月から4月にかけて、就職や転入・転出等をした方は国保の手続きが必要です。国保資格の取得

や喪失など、変更があった方は速やかに町民保健課まで届け出をお願いします。

届け出が必要な方	届け出に必要なもの
国保に加入するとき ①他の市区町村から、転入したとき ②職場の健康保険を辞めたとき ③子どもが生まれたとき ④生活保護を受けなくなったとき など	●他の市町村の転出証明書・印かん ●社会保険等をやめた証明書・印かん ●保険証・国民健康手帳・印かん ●生活保護廃止決定通知書・印かん
国保をやめるとき ①他の市町村へ転出したとき ②職場の健康保険に加入したとき ③生活保護を受けるとき ④死亡したとき など	●保険証・印かん ●国保と社会保険証・印かん ●保険証・保護決定通知書・印かん ●保険証・死亡を証明するもの・印かん
そのほかの手続き ①住所・氏名・世帯主が変わったとき ②保険証をなくしたり、汚したとき ③就学など子どもが他の市町村に住むとき など	●保険証・印かん ●保険証・身分を証明するもの・印かん ●保険証・在学証明書等・印かん

ボランティア法律相談会のお知らせ

◎お問い合わせ先 役場企画課企画調整係 ☎ ②⑦ 1111 内線 259/286

大阪弁護士会の有志の方々が中心となり、「無料弁護士法律相談会」と「相続と遺言」の講演会を行います。ぜひこの機会に、気になることがある方は、法律相談してみたいかがでしょうか。

法律相談を希望する方は、事前に申し込みが必要となりますので、希望する方は役場企画課までご連絡ください（講演受講の事前申し込みは不要です）。

なお、大阪弁護士会の有志の方々は、全国の離島を中心に弁護士の少ない地域に自費で出張し、無料法律相談を行っています。

■日時 5月24日（金）

■場所 中央公民館小会議室

■講演会 「相続と遺言」午前10時～11時

■法律相談会 午前11時15分～午後2時

■申込期限 4月30日（火）（法律相談のみ）

年金記録の確認は「ねんきんネット」が簡単・便利！！

◎お問い合わせ先 役場町民保健課国保年金係 ☎ ㊟ 1111 内線 217

いつでも最新の年金記録を確認できます

「ねんきんネット」では、インターネット上で時間を気にせず、24時間いつでも最新の年金記録を確認できます。

記録の「もれ」や「誤り」の発見が容易に

年金に加入していない期間や標準報酬月額の大きな変動などわかりやすく表示されています。

持ち主不明の記録にご自身の記録があるか調べることができます

年金定期便・ねんきんネット専用ダイヤル

☎0570(0528)555

※050または070から始まる電話でかけ場合、

☎03(6700)1144

■受付日時

月～金曜日午前9時～午後8時

第2土曜日午前9時～午後5時

※祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用になれません

公共施設管理公社からのお知らせ

◎お問い合わせ先 公共施設管理公社 ☎ ㊟ 3800 / ふれあいの里管理事務所 ☎ ㊟ 3990

ふれあいの里では、ロッジ宿泊施設の運営、黒糖づくり伝承館、陶芸窯、黒糖の製造等を行い、生産された品物をふれあいの里やあぐりの里で販売しています。

■販売物

黒糖／ガニ／黒米／ぶどう／
パッションフルーツ／マンゴウ／
パイナップル／ドラゴンフルーツ等



ふれあいの里施設利用料金（消費税込）

施設名	使用料(円)	備考
宿泊施設	ロッジⅠ型 宿泊料金	7,350 1棟の1泊料金
		1,050 1人あたり1泊料金
	昼間使用	3,150 使用時間は午前10時から午後3時まで
	ロッジⅡ型 宿泊料金	9,450 1棟の1泊料金
1,050 1人あたり1泊料金		
昼間使用	4,200 使用時間は午前10時から午後3時まで	
ふれあい農園	1区画	1,575 10㎡ / 1区画 / 1年
黒糖づくり伝承館	1工程	10,500 1日2工程までの使用 利用期間は12月から3月、原料は含まない
陶芸窯	1工程	3,150

※1人とは小学生以上のこと。12月28日から1月3日までの年末年始は休み

平成25年度「ふれあい農園」の利用者を募集します

ふれあい農園で野菜や草花を栽培してみませんか。土にふれ、野菜や花などを育てる楽しさや、農業に対する理解を深めていただくことを目的に、町民の皆さまへ家庭菜園を貸し出します。ご希望の方はお申し込みください。

なお、申込者が募集区画を上回った場合は先着順で決定いたします。

■募集区画数 14区画（1区画は10㎡）

■貸付条件 町内在住者

■貸付期間 平成26年3月31日まで

■賃料 1区画当たり1,575円(消費税込み)

※貸付農地では下記の行為を禁止します。

●野菜及び草花（1年草）以外の栽培

●建設および工作物を設置

●営利を目的として作物栽培

●貸付農地を転貸

中種子町地域包括支援センターが移転します！！

◎お問い合わせ先 中種子町地域包括支援センター ☎ ㊟ 1223

中種子町地域包括支援センターは、

4月1日より、町老人福祉センター内から中央公民館の1階に移転します。

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支援するところです。

他にも、「いきいき健康教室」や介護予防のお話、

体操教室などを実施しています。何か気になることがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。

平成 25 年度固定資産税の縦覧と閲覧のお知らせ

◎お問い合わせ先 役場税務課固定資産税係 ☎ ㊟ 1111 内線 238/298

平成 25 年度の固定資産税の縦覧と閲覧をお知らせします。期間中、納税義務者（またはその代理人）は、無料で縦覧帳簿の縦覧と課税台帳の閲覧ができます。なお、課税台帳の閲覧は年間を通じてできますが、期間外は有料となります。

■必要なもの

- 免許証など本人確認のできるもの
- 印鑑
- 委任状（代理人の場合）

■期 間 4月1日～7月1日※土日祝日除く

■受付時間 午前8時30分～午後5時15分

■場 所 税務課固定資産税係

固定資産（土地・家屋）縦覧帳簿の縦覧とは？

固定資産税の納税義務者（またはその代理人）が、ご自分の土地・家屋の評価が適正かどうか確認できるよう「土地・家屋価格等縦覧帳簿」で類似する土地・家屋評価と比較することができます（縦覧帳簿には納税義務者名は記載していません）。

固定資産課税台帳の閲覧とは？

固定資産税の納税義務者（またはその代理人）は、ご自分の「課税台帳」を、借地・借家人は、その対象資産を閲覧できます。

※借地・借家人等が閲覧する場合、権利関係を示す書類等の提示が必要です。

松原山せん定木仮置き場の開場日のお知らせ

◎お問い合わせ先 役場福祉環境課環境衛生係 ☎ ㊟ 1111 内線 201

4月からの松原山仮置き場の開場を右記のとおりとします。持ち込むことができるのは、せん定木・草・竹のみとしますので、お間違えのないようお願いいたします。

■開場日 日・月・水・木・土曜日（火・金曜日は閉鎖）

■開場時間

●午前8時30分～午前11時30分

●午後1時～午後5時

「平成 25 年全国戦没者追悼式」参列遺族を募集します

◎お問い合わせ先 県庁社会福祉課 ☎099(286)2830 / 役場福祉環境課福祉係 ☎ ㊟ 1111 内線 281

全国戦没者追悼式に参列を希望する遺族の方を募集します（申し込みは福祉環境課まで）。

■日 時 8月15日（木）※前日から団体行動

■場 所 日本武道館（東京都千代田区）

■申込期間 5月1日（水）～31日（金）

■対象者 過去参列していない方を優先

●戦没者の配偶者および三親等内の遺族

●一般戦災死没者の配偶者および三親等内の遺族

図書だより 新たに 130 冊の本が入荷

■児童書

- 戦国人物伝 細川ガラシャ (すぎたとおる)
- 医療・福祉・教育のしごと (PHP 研究所)
- ありんこりん (藤枝りゅうじ)
- フレイミーのあかいえさいれ (ユーフラテス)
- おこだでませんように (くすのきしげのり)

■成人書

- 予言 (江原啓之)
 - 拉致と決断 (蓮池薫)
 - 宿命 (東野圭吾)
 - あなたが愛した記憶 (菅田哲也)
 - 自分をえらんでうまれたきたよ (いんやくりお)
- ※上記以外にもたくさん本があります。



平成 25 年度生涯学習「公民館講座」受講生募集 !!

◎お問い合わせ・お申し込み先

開講式：5月30日(木) 中央公民館大ホール 午後7時から

中央公民館 ☎ ㊟ 1111 内線 254

講座名	講師名	学習内容
フラダンス教室	大山 幸子	健康的にリフレッシュ！楽しく踊りましょう。
生け花教室	石堂多和枝	季節の木花を盛花・自由花などさまざまな生け方を学びます (池坊)。
体操教室	岡本いづみ	運動不足とされている方、毎日忙しい日々を送っている方、身体をほぐしてみませんか？
ちぎり絵教室	金田美津子	染色した和紙を下絵に貼って絵を完成させます。
ハンドベル教室	冷水精子	興味があってもなかなか弾くことはなかった方。練習してみませんか。年齢に関係なく楽しめます。
フルート教室		美しい音色は心を癒します。自分で奏でてみませんか
すみ絵教室	野元節子	先生のお手本を見ながら、季節に合った絵を仕上げていきます。
カラオケ教室	水溜邦哉	歌うのは恥ずかしいと思っていた方。大歓迎です。
竹細工教室	遠藤隆憲	竹を編んで磯カゴや大そうけを製作します。
押し花教室	佐々木歌子	草花を乾燥させ壁飾り等を作成します。
茶道教室	泰原ノブ子	茶道の簡単な作法を教えます。
パッチワーク教室	田中すずな	初心者向けの教室で、自宅にある端切れを使用します。
和紙工芸教室	金田 実	色々な和紙を使用し、行燈・一貫張り・年賀はがき・アートボード等を製作します。

■募集人数 各講座 5～10人

■受講料

各講座 1,000 円※材料費別途自己負担

■申込方法

申し込み書と受講料を添え提出

■申込期限 4月30日(火) ※期限厳守

■その他

各講座への申し込みが半数に満たない場合、開講しない講座もあります。

平成 25 年度「公民館講座」受講申込書

講座名	
ふりがな 氏名	
住所 (集落)	()
電話番号	

※申込書は中央公民館にも有ります。

スポーツ台宿状況

平成24年度

本年度の合宿状況は、島外から22団体・計601人（町内からは、1団体計25人）でした（鹿児島南高校と国分中央高校は予定ですが人数に含めていません）。

競技名	団体名	都道府県等	人数	期間	日数	延人員
陸上	鹿児島ジュニアクラブ	鹿児島	36	4月1～2日	2	72
陸上	鹿児島南高校	鹿児島	22	4月1～4日	4	88
サッカー	神村学園中等部	鹿児島	38	7月18～22日	5	190
サッカー	神村学園高等部	鹿児島	42	7月18～21日	4	168
陸上	鹿児島南中学校	鹿児島	25	7月24～27日	4	100
野球	鹿児島中央高校	鹿児島	40	8月2～5日	4	160
サッカー	AVANT FCU - 15	鹿児島	26	8月3～7日	5	130
サッカー	西田小スポーツ少年団	鹿児島	29	8月4～6日	3	87
サッカー	樟南高校	鹿児島	43	8月6～12日	7	301
サッカー	鹿児島高校	鹿児島	24	8月6～12日	7	168
柔道	大濠高校	福岡	15	8月6～7日	2	30
柔道	鹿児島実業高校	鹿児島	11	8月6～8日	3	33
テニス	鹿児島東高校	鹿児島	12	8月18～19日	2	24
テニス	鳳凰高校	鹿児島	11	8月18～19日	2	22
サッカー	鹿児島城西高校	鹿児島	75	8月19～23日	5	375
陸上	鹿児島城西高校	鹿児島	20	8月19～23日	5	100
バレーボール	堺ブレイザーズ	大阪	20	8月22～28日	7	140
野球	自主トレ	東京	5	12月11～14日	4	20
陸上	京セラ女子陸上競技部	京都	5	2月15～22日	8	40
野球	大正大学	東京	50	3月3～8日	6	300
陸上	鹿児島南高校	鹿児島	37	3月29～31日	3	111
ソフトボール	国分中央高校	鹿児島	15	3月29～31日	3	45
計 22 団体			601		95	2,704

子ども体験活動（チャレンジ・キッズ）

「高齢者に学ぼう！」の企画で、納官校区の笹川和彦さん、春田尚子さん、春田美智子さんを講師に招き、昔ながらの遊び「めんこ遊び」を体験しました。

子どもたちは、めんこの作り方や遊び方を教えていただき、思いのオリジナルめんこを作りました。その後、講師のみなさんも参加してのめんこ大会を開き、相手のめんこをひっくり返すたびに大きな歓声上がり、みんなで楽しい時間を過ごしました。



めんこ大会

左から
春田美智子さん
春田尚子さん
笹川和彦さん

教わりながらのめんこ作り

高齢者に学ぼう！
めんこ遊び

自治公民館女性部ミニバレーボール大会

- 優勝 竹屋野B
 - 2位 二十番
 - 3位 郡原
 - 大会結果
- 自治公民館女性部員が、相互交流と連携・育成を目的に行うミニバレーボール大会が、2月9日に種子島中央体育館でありました。参加者は、日ごろの疲れも忘れ、和気あいあいとスポーツを楽しみ交流を深めました。



楽しみながらボールを追いかける参加者

大切なパートナーだから

県民生活局人権同和対策課発行(こころの壁をとりはらって)から抜粋



誹謗中傷等の書き込みについては「プロバイダ責任制限法」に基づき、サイト管理者へ削除要請を行うことが可能です。

事件性があれば、発信者の特定を行うこともあり、書き込みが名誉毀損罪、脅迫罪、侮辱罪などに該当した場合は、刑事事件として検挙されることもあります。

考えてみよう

人権のこと

インターネットの履歴

誹謗中傷等の書き込みについては「プロバイダ責任制限法」に基づき、サイト管理者へ削除要請を行うことが可能です。

インターネット上の特徴

■加害の容易性

だれでも簡単に書き込むことができ、複製・画像等の合成も簡単にできます。

■匿名性

匿名のため内容が悪質で過激なものになりがちです。加害者の特定が困難なため、被害者の精神的負担は大きくなります。

■被害の拡大化と回復の困難性

いったんネット上に掲載されると情報がひとり歩きをはじめます。発信者やサイト運営者を特定できず、削除が困難な場合もあります。

資料館だより

ネコダン

No.409

昔の遊び(1) 道具を使わない遊び

今から40〜50年ほど前だろうか、「ネコダン」と呼ばれていた遊びがある。敵陣地のまわりを一周回って最初のところに戻ってくる者、それをさせじと引き込んだり突き飛ばしたりする者との文字どおりの肉弾戦である。

対抗する。お互いいろいろと作戦を考えるが、結局最後は体ごとぶつかって突破する以外に方法はなかった。そういう激しい遊びであるため、上着の袖などは破け、擦り傷をあちこちに作って帰るものだった。それでもまた、何人か集まればネコダン話がまとまり、肉弾戦をくりひろげた。

最初の組を作るときはジャンケンで決めていたが、非常に激しく体格がものを言う遊びのため、小柄な人は体格のいい者や腕力の強い者が味方になるように念じてジャンケンをするものであった。

スタート直後は割と楽に抜けられるのだが、最後のところになると、途中の取っ組み合いに負け、かなり人数が少なくなっていく。内側の陣地の者は絶対通させまいと数人がかりで



アースデイ 「地球の日」

地球環境について考える日として提案された記念日は、「アースデイ」と呼ばれ、4月22日の「アースデイ」が広く知られています。

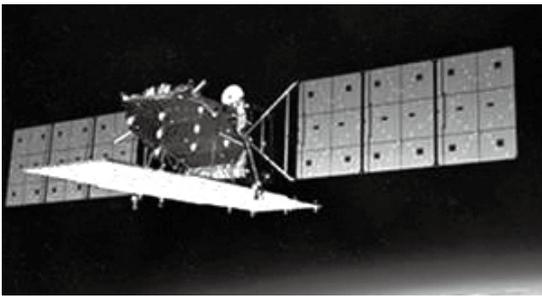
1970年4月22日、アメリカ合衆国上院議員ゲイロード・ネルソンが環境問題に関する討論集会の開催を呼びかけ、その呼びかけに呼応したのは2000万人以上であったと言われています。「アースデイ」には、代表も規則もありません。だれでも自由に、その人の方法で、地球環境を守る意思表示をする国際連帯行動です。

JAXAでは、地球環境の現状を把握し将来を予測するために「地球観測衛星」を使い、海や山、大気の様子などの自然環境の変化を調べています。

1987年の海洋観測衛星「もも」以降、多くの

地球観測衛星を継続的に打ち上げています。最近では第一期水循環変動観測衛星「しずく」、温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」、陸域観測技術衛星「だいち」等があります。

また、平成25年度打ち上げを予定している陸域観測技術衛星「だいち2号」は、目標寿命の5年を超え、多くの成果をあげた「だいち」の後継機。今後、災害監視や森林観測といった幅広い分野で利用され、私たちの暮らしへの貢献が期待されています。



陸域観測技術衛星「だいち2号」

Space Q&A

Q. どうして、種子島に宇宙センターができたの？

A. ロケット発射場を造るとき、いくつかの条件がある中で、特に2つの条件を重視した結果、種子島が選ばれました。

一つ目は、日本の中でできるだけ赤道に近いことです。発射場が赤道の真下や近い場所にあるほど、重量のある人工衛星を打ち上げることができからです。

二つ目は、打ち上げる方向が安全であることです。宇宙センターの東側と南側は海に囲まれ、打ち上げ方向に船や航空機などが入らないようご協力を得られれば、周囲の安全が確保できるからです。

こうした点をふまえ、沖縄県がまだ返還されていなかった当時、国内でもっとも赤道に近く、打ち上げる方向が安全で、広い場所を確保できたのが種子島だったのです。

『しまべに 詠草』



亡き夫の好みし焼酎並なみと毎夜一緒口捧げて夕餉す 牧 川 松下みつえ
「ことごと」と訪う如き風の音に目覚めて歌を思いめぐらす 伏之前 徳永 武彦
十一人の子供を育てし亡き父母に今こそ感謝有難う念ず 竹之川 橋野 すま
苛いらと自分で自分にかけてまくる探すケイタイ布団の中なり 旭 町 中間 綾子
氷点下十度を超ゆる日つづきたれば零度の朝はほんわか気分 函 館 山田 正明
近く住む叔母は一人で家にこもる折あり話しかけんと訪之り 平 鍋 平野ミツエ
素枯野を過ぐれば拡がる青き海干潟に青海苔磯の香匂ふ 満足山 横山美津絵
今年までの手刈りのキビの出荷終ふ農辞むる日の近き実感 牧 川 有留よし子
キビを刈る手は凍えても休まねず出荷気にする子の顔のぞく 伏之前 葛 イワ子
南船に載りたる頃の懐かしく詠みたる歌に時の流れを 中 山 野角 清子
冬ぎれの土手の荒草掻き分けて石路の新芽が立ち上がりぬ 浜津脇 橋口 俊子
幼子と絵本たのしむひとときは陽だまりの中に身をおくごとし 上 方 古市シゲ子



アレルギー反応とは

自分を守る免疫システムの過剰反応のことで、原因物質をアレルギーンといいますが、このアレルギーンに接すると、好塩基球や肥満脂肪からヒスタミンなどのアレルギーン症状を引き起こす物質を放出し、さまざまな症状が起こります。

アレルギーンの中で、この時期のズギが有名な花粉症ですが、実は一年中起こるものです。症状は目のかゆみ、鼻水等です。

食物アレルギー

小児に多く見られるものは、卵、乳製品、小麦の順に多く（小学校までには改善されやすいと言われます）、大人はこれらに加え、

甲殻類、果物、そばなど多くあります。

症状は食べて2時間以内に湿疹、疹、蕁麻疹、嘔吐下痢、気管支喘息、アトピー性皮膚炎があり、中には強い全身症状のアナフィラキシーショックを引き起こすこともあります。

通年性アレルギー

ダニ、カビ、ハウスダストなどがあり、特にダニは喘息、アレルギー性鼻炎等の原因物質です。その他のアレルギーンに、金属アレルギー、ゴム手袋の天然ゴムラテックスによるアレルギーンがあります（バナナ、栗等の花粉アレルギーンからも引き起こされます）。

また、蜂アレルギーのアナフィラキシー反応は、嘔吐、寒気、呼吸困難、じん麻疹、動悸などが30分以内に起こり、2〜3パーセントがショック症状を起こす

と言われ、早急に病院での治療が必要です。

薬物アレルギー

抗菌薬、解熱剤等で起こる軽いものから、発熱を伴い皮膚粘膜、臓器障害など重篤になるものもあり、早期発見が大事です。

今回、アレルギーの種類を一部紹介しましたが、アレルギーン症状に心当たりのある方は、自分のアレルギーンの種類と程度を知ることが大事です。

また、当院には簡単に血液から症状別に分かる特異的IgE検査があります。例えば、鼻炎・結膜炎、皮膚炎、喘息、食品など症状ごとに10種以上特定しやすく、特に、アナフィラキシーショック予防には必須だと思えます。気になる方は、ぜひご利用ください。

保健センターからのお知らせ

◎中種子町保健センター ☎ ②7 1133

重症熱性血小板減少症候群 (ダニ媒介性疾患)



ン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくすることが大事です。

■マダニに咬まれたときの対応

マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間（数日から、長くは10日間）吸血します。無理に引き抜こうとすると、マダニの一部が体内に残ることもあるため、吸血中のマダニに気付いた際は、できるだけ病院で処置をしてもらってください。

また、マダニに咬まれた後に、発熱等の症状が認められたときは、病院で受診してください。

■症状

原因不明の発熱、消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）が中心。

■感染予防方法

草むらや藪などマダニが多く生息する場所に入るときは、長袖、長ズボ

ダニ媒介性の新しい感染症「重症熱性血小板減少症候群」の患者が、国内で報告されています。春から秋にかけてマダニの活動が盛んになるため、左記の感染予防法に留意されますようお願いいたします。

社協だより

●寄附のお礼

亡くなられた方々のご家族から、社会福祉協議会へ金一封が寄せられました。

これらの善意に感謝するとともに、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます（敬称略）。

久木原秀義（中之町） 山下 正司（旭 町）

馬場 清文（中之町） 深田フクエ（戸 畑）

鯉のぼりは電線にふれないところで！

九州電力から感電事故防止のお願いです。「鯉のぼり」をあげる際は、電線から十分離れた安全な所で泳がせてください。また、ポールを立てる時や倒す時も十分注意をお願いします。

なお、万が一鯉のぼりが電線にかかったときは、自分で取ろうとせず、九州電力にご連絡ください。

◎お問い合わせ先

九州電力（株）熊毛営業所

☎0120(986)807 ※無料電話

JICA ボランティアを募集します

■募集期間 4月1日～5月13日

■体験談・説明会

青年海外協力隊

（応募資格 満20歳～満39歳で日本国籍の方）

■日時 4月7日午後2時～

■場所 県民交流センター東棟4階

シニア海外ボランティア

（応募資格 満40歳～満69歳で日本国籍の方）

■日時 4月20日午後18時30分～

■場所 県民交流センター東棟3階

◎お問い合わせ先

JICA九州（ボランティア班）

☎093(671)8349

ホームページ <http://www.jica.go.jp>

使って実感！ネットで申告「e-Tax」

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」では、自宅やオフィスなどがからインターネットを利用し、国税に関する各種手続きができます。

詳しくは、e-Tax ホームページをごらんください（<http://www.e-tax.nta.go.jp>）。

◎お問い合わせ先 種子島税務署

☎ ② 0440

婚姻・出生・死亡届

戸籍の窓

平成25年2月受付分（敬称略）。

承諾書をいただいた方のみ掲載しています。

いつまでもお幸せに

日付 名前 集落

2/14 { 宮下 章弘 池之向
柿木 郁恵 池之向



こんにちは赤ちゃん

男の子 名前 両親 集落

1/29 浦門 璃央 昂平・美沙紀 伏之前

2/15 榎本 豪星 健二・一恵 伏之前

女の子 名前 両親 集落

2/13 細山 乃風 憲・みさき 平 鍋



おくやみ申し上げます

名前 集落 年齢

2/ 1 久木原マツエ 中之町 90歳

2/ 1 細山ひとみ 田 島 55歳

2/ 4 田中ハナエ 浜津脇 101歳

2/ 7 牧本スミエ 横 町 74歳

2/10 松下 康夫 牧 川 79歳

2/24 小園エミ子 芙蓉苑（旭町） 88歳

2/25 馬場 清則 中之町 90歳

2/25 大町田 朴 大牟礼 91歳

2/27 野邊 コト 芙蓉苑（横町） 102歳

2/28 磯俣 フエ 平 鍋 91歳

2/28 谷口 輝彦 伏之前 75歳

労働安全衛生法に基づく各種免許試験

平成25年度の免許試験の日程が決まりました。詳しくは、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

◎お問い合わせ先 九州安全衛生技術センター

☎0942(43)3381

ホームページ <http://www.kyushu.exam.or.jp/>

「なかたねお知らせ版」 4月1日～30日

保健センター すこやかカレンダー

日	行事
11 (木)	ぼかぼか教室 13:00～
12 (金)	母子手帳交付 13:00～
13 (木) ～16 (火)	女性がん検診 (8:30～、12:30～) ※16日は午前のみ
17 (水)	すこやかマタニティ教室 (産婦人科医院) 14:00～
18 (木)	乳幼児健診
26 (金)	母子手帳交付 13:00～

乳幼児健診 4月18日(木) ※保健センターで実施

対象者	受付時間	生年月日
3～5カ月	9:00～9:30	H24.11.21～H25.1.17
もうすぐ1歳児	10:00～10:30	H24.4.19～H24.5.16
3歳児	12:45～13:15	H22.1.17～H22.4.17

予防接種 ※接種場所は各医療機関となります。

接種種類	接種期間	接種可能対象者
MR混合 1・2期	4月1～6日	1期:生後12カ月～24カ月 2期:平成19年4月2日～ 平成20年4月1日生まれの方
ポリオ	4月30日～ 5月4日	生後3カ月～90カ月
三種混合	4月30日～ 5月4日	生後3カ月～90カ月
四種混合	4月8～13日	生後3カ月～90カ月
日本脳炎	4月15～20日	1期(3歳) H21.4.2～H22.4.1
		1期追加(4歳) H22.4.2～H23.4.1
		2期(小4) H15.4.2～H16.4.1
		1期(7・8歳) H17.4.2～H19.4.1 ※
		1期追加(9・10歳) H15.4.2～H17.4.1 ※
		2期(18歳) H7.4.2～H8.4.1 ※

※平成17年から平成22年にかけての積極的勧奨の差し控えにより日本脳炎の定期の予防接種を受ける機会を逸した対象者。

※変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。



行事・イベントなど

日	行事
8 (月)	小・中学校始業式・入学式
9 (火)	転入教職員宣誓式及び歓迎式 (14:00～) 【中央公民館】
17 (水)	福寿大学閉講式 (10:00～) 【中央公民館】
27 (土)	チャレンジ・キッズ「オリエンテーション」 (9:00～) 【種子島こり～な】

包括支援センター いきいき健康教室

(記載の公民館で実施、伏之前は伏之前住宅集会所で実施)

4月	よいらーいき		包括	
	午前	午後	午前	午後
5日(金)	-	-	-	-
12日(金)	西之町	竹屋野	梶 潟	田 島
19日(金)	平 鍋	上 方	-	伏之前
26日(金)	梶 潟	田 島	西之町	竹屋野

公立種子島病院 各科診療日

各科	診察日
眼 科	1 (月)、2 (火)、15 (月)、16 (火)
耳鼻咽喉科	11 (木)、25 (木)
整 形 外 科	毎週火曜日 午前中

休日在宅医当番表

日	病院・医院名	
7 (日)	中種子クリニック	☎ ㊟ 3222
14 (日)	多愛病院	☎ ㊟ 2401
21 (日)	高岡医院	☎ ㊟ 3100
28 (日)	中目医院	☎ ㊟ 0350

暮らしのうごき

火事・救急

火事・救急(町内) 2月中			
火 事	2件	うち建物	0件
救 急	29件	うち急病	16件

交通事故

交通事故	町内	島内
発生件数	3件(+1)	10件(+6)
死者数	1件(+1)	1件(+1)
負傷者数	5件(+3)	14件(+10)

※平成25年2月、()は前年同時期比較

人口の動き

総人口	8,707人(-17)	出生	5人
男 性	4,101人(-5)	死亡	9人
女 性	4,606人(-12)	転入	12人
世帯数	4,397人(-5)	転出	24人

※()は前月との比較(2月末現在)。

TANEYAKU Jetfoil
Toppy & ROCKET

■ 夏ダイヤ ■
平成25年3月1日～平成25年9月30日

種子島→鹿尻島		鹿尻島→種子島	
7:00	8:35	7:30	9:05
8:00	9:35	7:45 指宿宮之浦	10:50
9:20 宮之浦	12:30	10:20	11:55
11:05	12:40	13:00	14:35
15:20 指宿	17:15	16:00	17:35
17:20	18:55	17:00	18:35

種子島→屋久島		屋久島→種子島	
9:20	10:10	※ 7:00	7:50
※ 12:10	13:00	10:00	10:50
※ 17:40	18:30	16:20	17:05

※安房着 ※安房発

指宿→種子島		種子島→指宿	
08:30 宮之浦	10:50	15:20	16:30



種子屋久高速船株式会社
西之表営業所 0997-22-1224 / 6時～17時30分
中種子窓口 0997-27-3663 / 9時～17時※
南種子窓口 0997-26-1231 / 9時～17時※
※日・祝日は休み

葬儀用生花

御用命は
花とお菓子の利休

電話1本で葬儀場まで
お届けします。

■ 法事用菓子 (その他菓子)

- ・ソーダ菓子1箱 2,500円 (36個)
- ・かるかん1箱 3,500円 (27個)
- ・法事のもち、落成もち

■ 種子島特産品各種あります。
各家庭の安納芋を少量でも焼きます。

利休(年中無休)
渡辺 勉
野間 11296-1 (高峯)
TEL 27-2156 または 27-0064

新入塾生募集

夢に向かってがんばる子どもたちを応援します。

お気軽に1週間無料体験

幼児 キッズクラブ 小学生 算数・英語
中学生 数学・英語 理科・社会 高校生 数学・英語
一般 その他 英会話・英検対策・留学 パソコン教室・習字講座

キミの夢をかなえる塾
エウカレッジ
encourage
☎ 27-0095 ☎ 090-7383-8494

島の四季彩

【漢字表記】山桑【別名】シマグワ(島桑)【島名】クワ(クワの仲間の総称)
【分布】北海道～琉球、台湾・インド～ヒマラヤ【生育地】山林・林縁部

ヤマグワ(クワ科)

絹織物は明治時代から国の基幹産業で、第二次大戦後に化学繊維が登場するまでは全国各地で養蚕が行われていました。

それに伴い、蚕の餌となるクワの栽培が盛んで、農地の広い面積を占めていました。そのクワのほとんどは中国原産のマクワ(別名カラヤマグワ、カラグワ、トウグワ)が、その改良品種です。

一方、ヤマグワは日本自生のもので、蚕の餌になるものの生産性が低く実用性の劣るものでした。

いずれの種とも雌雄異株の落葉低木。高木で、花期は春、萌芽し葉が展開する頃です。晩春～夏、果実は赤色～黒紫色に熟して食べられ、味はヤマグワの方が美味です。欧米ではジャムやワインなどに加工され、近年は葉を加工した機能性食品もあります。



町内の風景

2月末から町内各地で桜が満開となりました。

■撮影日 2月20日

編集後記
春は別れと出会いの季節。種子島中央高等学校では多くの卒業生が種子島を離れます。いつまでもふるさとを忘れずがんばって欲しいです(卓)。